



日本赤十字社

災害時の炊き出しの方法、 AEDの使用方法をご存知ですか？

☎ 住民福祉課 社会福祉係 ☎62-9144

富士見町赤十字奉仕団では、11月12日（日）に行われる、第35回富士見町生活展において、災害時の炊き出し体験、心肺蘇生法体験、AEDの使用体験を行います。

*災害があったとき、どのように炊き出しが行われるのだろうか…その食べ物はどのようなものなのだろうか…

*事故があったとき、どのように手当したらよいのだろうか…その場に居合わせたら自分に何ができるのだろうか…いつ起こるかかわからない、災害や事故に備え、炊き出しや救急法を体験してみませんか？

富士見町生活展にお越しいただき、お気軽にお立ち寄りください。

■日時 11月12日(日) 午前9時30分～午後1時

■場所 富士見町町民センター

☆当日は、富士見町赤十字奉仕団による赤十字に関する「紙芝居講演」、富士見町のAED設置個所が一目でわかる「AEDマップ」を展示予定です！

日本赤十字社長野県支部主催

赤十字救急法基礎講習・救急員養成講習が行われます

●赤十字救急法基礎講習とは…

手当の基本から、人工呼吸・胸骨圧迫の方法、AEDの使用方法、気道異物の除去などを学びます。

*満15歳以上であれば、どなたでも参加できます。

●救急員養成講習とは…

急病の手当、けが・きずの応急手当、骨折などの固定法、搬送などを学びます。

*救急法基礎講習を修了した方が対象となります。

*修了後、救急法救急員認定証（5年間有効）を交付します。

参加を希望される方は申し込みが必要となりますので、2週間前までにご連絡ください。

■日時 基礎講習：11月26日(日) 午前9時～午後2時30分

養成講習：12月2日(土)、3日(日) 午前9時～午後5時30分

■場所 富士見町町民センター

■受講料 基礎講習：1,500円 養成講習：1,700円

緊急情報の試験を行います

～全国一斉の防災行政無線などを用いた伝達試験～

☎ 総務課 防災危機管理係 ☎62-9326

富士見町では、地震や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（Jアラート※）から送られてくる国からの緊急情報を、さまざまな手段を用いて確実に町民の皆様へお伝えするため、情報伝達試験を行います。

（※）Jアラートとは、地震や武力攻撃などの国から送られてくる緊急情報を、人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

11月14日(火) 午前11時ごろ



富士見町が当日実施する試験は次のとおりです。

【情報伝達手段】 ●防災行政無線（屋外スピーカー） ●告知放送 ●戸別受信機

※町内71カ所に設置してある防災行政無線から、次の放送内容が一斉に放送されます。

【放送内容】 ①上りチャイム ②「これは、テストです。」×3回

③「こちらは、広報ふじみです。」 ④下りチャイム

注)富士見町以外の地域でも、全国的にさまざまな情報伝達手段で試験が実施されます。